

## ここに響きました 三味線和太鼓コンサート

2月2日、園児と楽しむ三味線和太鼓コンサートが、成東文化会館のぎくプラザホールで行われました。

このコンサートは、市内の各幼稚園・こども園・保育所間の交流を深め、入学前児に共通の体験をさせ幼児教育の充実を図る目的で園長会が企画し、初めて開催したものです。

地元出身のプロ津軽三味線奏者は、園児にわかりやすいトークを入れ、和太鼓とコラボで演奏会を楽しく盛り上げました。園児たちは、和楽器に感動したようで、太鼓を叩くまねなどして楽しく聞き入っていました。

邦楽鑑賞会は、園児たちの豊かな感性を刺激し、伝統的な和楽器に関心を持つことができ、小学校の音楽教育にもなめらかな接続になるだろうと保護者や先生方も大満足の様子でした。



代表の園児が和太鼓に挑戦

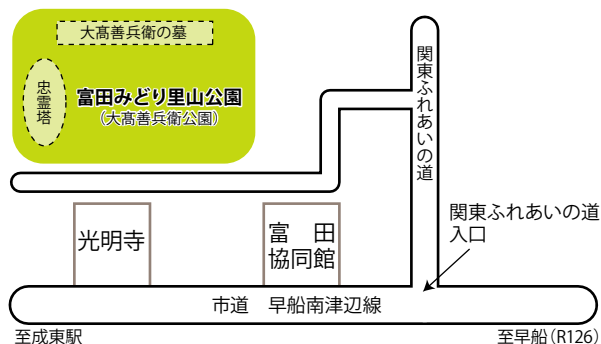


## 自然を親しみ偉人をしのぶ 偉人大高善兵衛の公園完成

富田みどり里山公園（通称 大高善兵衛公園）がこの度完成しました。

この公園ができた経緯は、千葉県の代表的な偉人の一人大高善兵衛の墓が地元富田に荒れ放題で放置されていることが気になった加藤正氏（富田在住）が、「善兵衛の事を埋もれさせてはならない。公園として整備をして、その業績を顕彰するぞ」と決心されたことが始まりでした。そして、加藤さんは、善兵衛の墓周辺の20年以上手入れがされていない竹やぶだらけだった土地を公園実現のため一人で土地の整備を行ったそうです。その話を聞きつけ30人ほどの方がボランティアで参加してくれるようになり、3年間にわたる公園の整備も終了し、その後公園に桜の苗木100本を植樹しました。

「春3月桜吹雪の善兵衛公園へ足を運んでください。太平洋が眺望できる絶景のロケーションですよ」と加藤さんは語ってくれました。



### 大高善兵衛略歴

文政5(1822)年～明治27(1894)年

富田村の名主の家系に生まれる。墮胎・間引きの撲滅、捨て子救済といった福祉事業に私財を投じ、間引きの原因は母乳不足にあると考え、乳牛の研究を行い「常磐牧」を作って養育用の乳牛を確保。

また、貧困救済のため植林・製茶・養蚕・漆・イチジクの栽培等の新事業による殖産興業に取り組み、天然痘・コレラの伝染病予防の衛生事業にも貢献した。数々の偉業により千葉県の代表的偉人の一人として称される。